


— News Release —

各 位

2013年9月11日

 国際航業株式会社

国際航業が AR ナビゲーションとシースルー・ヘッドマウントディスプレイ を利用した物流ソリューションの実証実験に参画



グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生)傘下の、国際航業株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:土方 聡、以下国際航業)は、セイコーエプソン株式会社(本社:長野県諏訪市 代表取締役社長:碓井 稔、以下エプソン)、トーヨーカネツソリューションズ株式会社(本社:東京都江東区 代表取締役社長:柳川 徹)、および株式会社キングジム(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:宮本 彰)と4社共同で、ARナビゲーションとシースルー・ヘッドマウントディスプレイを利用した物流ソリューションの実証実験を行いました。

この全く新しい物流ソリューションは、物流施設において、作業者がシースルー・ヘッドマウントディスプレイを装着することで、実視野と商品ピッキング経路のARナビゲーション画面を同時に見ながら、効率的かつ安全にピッキングや仕分け作業をできるようにするものです。

本実証実験の内容は、9月25日(水)～27日(金)に東京ビッグサイトで開催される「第15回自動認識総合展」のテーマコーナー(トーヨーカネツソリューションズ展示)で体験できます。



物流ソリューションの実証実験の様子

本実証実験における各社の役割は次のとおりです。

<国際航業株式会社>

国際航業は、屋内外の測位技術とAR(拡張現実)技術を活用したARナビゲーションを提供しています。ARナビゲーションは、屋内外の測位技術で得られる座標値から現在地の表示や目的地までの視覚的な案内等を、AR技術を活用して表示するアプリケーションです。屋外ではGPS等を介し、各種の位置情報サービスが提供されていますが、ARナビゲーションではGPS等が利用できない屋内空間においても位置を推定し、屋内外でシームレスなナビゲーションを実現します。

さらに本実験では、シースルー・ヘッドマウントディスプレイの特性を生かした作業ガイダンス表示など、ビジネス用途での新しいナビゲーションを実現します。

<セイコーエプソン株式会社>

エプソンは、シースルーでハンズフリーの特長を持つヘッドマウントディスプレイ「MOVERIO(モベリオ)」と、高精度・小型センサーのIMUを提供しています。IMUを組み合わせた「MOVERIO」は、作業者の姿勢・位置や見ている方向を感知し、AR情報を適時・正確に実視野に重ね、効率的かつ安全なナビゲーションを実現します。

<トーヨーカネツソリューションズ株式会社>

トーヨーカネツソリューションズは物流・流通分野でのシステム構築ノウハウの提供および運用システム設計をしました。また、今回の実証実験のために千葉事業所内(Noisy ラボ)に試験環境を整えた施設を提供しました(見学可)。今後、実験結果を基にお客様の課題を解決すべく新しいソリューション製品として開発を進めていきます。

<株式会社キングジム>

キングジムはラベルプリンター「テプラ」Grandと専用ラベルソフトにより、ヘッドマウントディスプレイでの読取に最適なARマーカーラベルを印刷できる環境を提供しています。オフィス機器の使い勝手の良さを、物流ソリューションにも展開し、お客様のお役に立てるよう協業各社との連携を強化してまいります。

国際航業はグループ内の空間情報技術を活かした最新技術に加え、新たな視点と意識で「国際航業だからこそできる」新規市場の開拓を行ってまいります。今後は異業種提携(B+B)により新規事業・新規サービスの開発を進め、物流分野、製造分野、観光分野、医療分野、不動産分野においても、「+空間情報」による新しい価値の創生に取り組んでまいります。

【国際航業株式会社について】 <http://www.kkc.co.jp/>

国際航業株式会社は、空間情報技術のリーディングカンパニーとして、最先端の計測技術と幅広いコンサルティング技術により公共サービスの向上に貢献してまいりました。長年にわたり国内外で培った安心・安全な地域づくり、低炭素社会づくりのノウハウと、空間情報の高度な分析を可能とするGIS(地理情報システム)を活用し、「環境・エネルギー」、「防災・減災」、「アセットマネジメント」の視点から、行政政策の立案や社会インフラの整備・運用の総合コンサルティングを実施し、新しい時代が求める「グリーン・コミュニティ」の創造を提案してまいります。

商号	国際航業株式会社
本店所在地	東京都千代田区六番町 2 番地
設立	1947 年 9 月 12 日
代表者	土方聡
資本金	167 億 29 百万円
事業概要	空間情報コンサルティング（空間情報技術サービス、建設コンサルタントサービス）、RE（Renewable Energy）関連事業、防災関連事業、環境保全事業、マーケティングおよび位置情報サービス、その他
従業員数	1,216 名（2012 年 5 月末現在）

【事業に関するお問い合わせ先】

国際航業株式会社 東日本事業本部事業推進部 担当：松林・村上 TEL:042-307-7430

【お問い合わせ先】

国際航業株式会社 経営企画部 広報担当：井口 TEL:042-307-7200 <http://www.kkc.co.jp/>

<<参考資料>>
【セイコーエプソン株式会社】 <http://www.epson.jp/company/>

エプソンは、プリンター・プロジェクターなどの情報関連機器、水晶デバイス・ウオッチなどのデバイス精密機器、センシング機器・ロボットなどのセンサー産業機器を中心に、開発・製造・販売・サービスを行っています。「省・小・精の技術」を極め、お客様の期待を超える商品・サービスを生み出していきます。

【トーヨーカネツソリューションズ株式会社】 <http://www.tksl.co.jp>

1955 年のコンベヤ製造・販売開始以来、物流システムの企画、設計、製作、施工、販売およびメンテナンスを主たる営業とし、日本全国の空港の手荷物搬送システム(BHS)、生協関係の物流センターの構築を中心に、「変化対応型」のソリューション事業を積極的に展開するベンダーです。

【株式会社キングジム】 <http://www.kingjim.co.jp/>

1927 年創業の文具・事務用品メーカーです。主力商品の「キングファイル」やラベルライター「テプラ」は、ビジネスシーンで長い間ご愛用いただき、国内シェア No.1 を獲得しています。近年では、デジタルメモ「ポメラ」や手書きメモをスマホで簡単にデジタル化できる「ショットノート」など、独創的な商品が話題です。